COOP 2-2-2

生活協同組合ユーコープ × 公益財団法人かながわ生き活き市民基金

ユーコープ子ども食堂・地域食堂応援助成

助成団体紹介



































目次

公益財団法人 かながわ生き活き市民基金とは	4
ユーコープ子ども食堂・地域食堂応援助成について	5
ユーコープ子ども食堂・地域食堂応援助成 講評	6
【ユーコープ子ども食堂・地域食堂応援助成 助成団体】	
平安ふれあい食堂	7
駒岡丘の上こども食堂	8
ひのきごはん	9
キッズカフェ杉田	10
こどもすまいる食堂	11
NPO 法人 さくら茶屋にししば	12
青少年育成支援の会	13
NPO 法人街カフェ大倉山ミエル	14
ЕЈЗ	15
こども食堂ハレの日ケの日	16
NPO 法人 宮ノマエストロ	17
おはなしの風	18
瀬谷第四地区社会福祉協議会	19
あさみぞみんなのコミュニティ	20
NPO 法人 てらこや食堂ラッキーズ	21
「あいおい」みんなの食堂	22
社会福祉法人 鎌倉すこやか会	23
コミュニティカフェ 6 丁目クラブ	24
Table for Children's Cafe · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	25
CoCoLo の会 ·····	26
いわとともしびチーム こどもサロン	27
ドリームセンターこどもカフェ	28
れいんぼ〜かふぇ by レインボースマイル湘南	29
長後こども食堂	30
幸町こども食堂おいしいね	31
みんなの食堂	32
ひばり野のなかま達	33
なでしこ放課後食堂	34

みんなの食堂おおいそテーブル	35
まんまるほっぺこども食堂	36
NPO 法人 まちのかぜ	37
NPO 法人 ユナイテッドかながわ	38
認定 NPO 法人 地域福祉を考える会	39

- 寄付文化の拡がりに皆様のご協力を -

公益財団法人かながわ生き活き市民基金は、助成事業、研修・セミナー事業、相談・助 言事業、広報発行事業の 4 つの事業を行っています。当財団を継続的に支援してくださ る「賛助会員」を募集しています。(賛助会費は当財団の運営に活用されます) 賛助会費は当財団への寄付となり、税制優遇措置の対象となります。

【年会費】

- ◆個人会員(1口 1,000円)1口以上
- ◆法人·団体会員(1 □ 10,000 円)1 □以上

【特典】

- ◆ 各種報告書の送付(年次報告書、助成団体報告書「福祉たすけあい基金 BOOK」、フォーラム報告書)
- ◆ 当財団が企画開催するイベントへのご招待 (フォーラム、贈呈式等)

【お申込み方法】

- ◆ ゆうちょ銀行から振込 記号番号 00250-0-72370 ザイ)カナガワイキイキシミンキキン
- ◆ ゆうちょ銀行以外から振り込み ゆうちょ銀行 店名:○二九店 □座番号:0072370 ザイ)カナガワイキイキシミンキキン

※通信欄に「賛助会費」とご記入ください。

公益財団法人かながわ生き活き市民基金とは・・・

◆ 成り立ち

食料・環境・福祉の分野での問題解決を、市民参加型ですすめてきた生活クラブ生活協同組合 (1971 年創立) は、90 年代初頭から、市民が時間・知恵・労力・いくばくかのお金を出し合って当事者となる参加型福祉運動を実践してきました。その担い手は主にワーカーズ・コレクティブという働き方を行う女性たちでした。

1990 年代当時、これら女性たちの意志ある社会貢献事業に資金を貸す金融機関が無いため、自前の財源による市民バンク(「女性・市民コミュニティバンク」の前身)をつくり、1998 年から市民事業への融資を始めました。

生活クラブ生協は 2003 年に組合員に呼びかけて、福祉たすけあいに関わる市民の福祉活動・ 非営利の市民事業の基盤造成・活動支援を行うための組織「生活クラブ福祉たすけあい基金」を 設立しました。そして「生活クラブ福祉たすけあい基金」の 10 年間の助成活動の実践を経て、 2013 年にはこの事業を地域社会の中に押し出し、「公益財団かながわ生き活き市民基金」を設立 しました。

◆ ミッション

私たちの社会は、格差・貧困が野放図にすすみ、個人の権利や尊厳が、労働・教育・環境・平 和など生活の中心分野で損なわれつつあります。女性や若者、こどもや障がいを持つ人が生きに くい社会になっています。

かながわ生き活き市民基金は、ひとりでは支えきれない地域社会の課題の解決を、お互い様から始め、更に相互扶助に留めず、人・団体・活動を、お金や情報の循環でつなぎ、市民が持つ知恵・労力・時間・いくばくかのお金などの社会資源を拠出し合い、市民が共に力を合わせ、自立した「地域市民社会」をめざします。

◆基金の事業・活動

かながわ生き活き市民基金の中心事業は、市民による寄付造成とこれを財源とした助成を 通じた市民活動・事業への支援です。11,000人を超える意思ある生活クラブ組合員の月100円 寄付を基本財源とした「福祉たすけあい助成」を中心に、個人や団体・企業からの寄付を助成金 の原資とし、寄付者オリジナルの助成プログラムを作る「オーダーメイド助成プログラム」、格 差・貧困が広がる中、様々な困難に直面する子どもたちへのサポート活動を応援する「子どもの 貧困に立ち向かう市民活動応援助成」などに取り組んでいます。

助成事業を中心に、研修セミナ―事業、相談・助言事業、広報発行事業を行っています。



ユーコープ子ども食堂・地域食堂応援助成

生活協同組合ユーコープは、食と暮らしの安心をめざしてお店とおうち CO-OP (宅配) などのサービスを展開する生協です。人と人とをつなぎ、環境・社会貢献・福祉・平和・子育て応援などに取り組んでいます。誰もが安心して暮し続けられる社会の実現をめざし、子どもの貧困や教育の支援のために、書き損じはがき・未使用切手などを募り、多くの組合員から集まった寄付を活用し、公益財団法人かながわ生き活き市民基金のオーダーメイド助成プログラムに取り組みました。

新型コロナウィルス感染拡大のパンデミックが私たちの社会を襲い、コロナ禍で格差・貧困・孤立という社会危機が深まる中、子どもとその家庭を対象とした食支援活動は地域の分ちあい・ささえあい活動として広がりを見せました。全体としてはまだコロナ以前に戻っているとはいえないまでも、緊急事態宣言が解除された 2021 年 10 月以降、活動を休止していた団体にも再開する動きが見られました。

コロナ禍で活動の仕方を工夫し、食品配布(フードパントリー)として活動を継続してきた団体はもとより、緊急事態宣言解除を機に活動を再開する団体を応援するため「ユーコープ子ども食堂・地域食堂応援助成」を行い、子ども食堂・地域食堂を運営する神奈川県内の非営利団体を対象に、総額200万円を33団体に助成しました。

<ユーコープ子ども食堂・地域食堂応援助成団体自治体別>

自治体名	助成団体数	自治体名	助成団体数	
横浜市	13	横須賀市	1	
鎌倉市	3	逗子市	1	
藤沢市	3	茅ヶ崎市	1	
平塚市	3	小田原市	1	
相模原市	3	大磯町	1	
大和市	2	伊勢原市	1	



選考委員(敬称略)

委員長 手塚 明美 一般社団法人ソーシャルコーディネートかながわ理事長

田中 夏子 イタリア協同組合研究者/農業者

川岸 卓哉 弁護士/(特非)原発ゼロ市民共同かわさき発電所理事長

友澤 ゆみこ (特非) ピッピ・親子サポートネット 理事長

小田 鈴子 元逗子市副市長/元逗子市議

高村 文子 横浜YMCA 国際・地域事業担当チーフディレクター

坂爪 則子 湘南生活クラブ生協理事

君島 周子 かながわ生き活き市民基金理事・生活クラブ神奈川副理事長

渡邊 絵里 生活協同組合ユーコープくらしたすけあい活動事務局長(特別選考委員)





ユーコープ子ども食堂・地域食堂応援助成 選考講評

夢や希望を持てる未来を子どもたちに!

2022 年 6 月 生活協同組合ユーコープ くらしたすけあい活動 事務局長 特別選考委員 渡邊 絵里

生活協同組合ユーコープは、かながわ生き活き市民基金と 共催し「子ども食堂・地域食堂応援助成」として、33の市民 団体へ総額200万円の助成を行いました。ユーコープでは「夢 や希望を持てる未来を、子どもたちに!」として子どもの貧 困や教育の支援のために、書き損じはがき・未使用切手など を募り、多くの組合員からいただいた寄付を活用し、この助 成を実現することができました。ご支援、ご協力に深く感謝 申し上げます。



選考にあたり、多くの団体から申請があり、どの団体も地域の課題解決に取り組み、特徴ある活動を展開されていることに感銘を受けました。コロナ禍での活動は感染症対策の面でも多くの制約がある中で、今までのようにみんなで食事をする形ではなく、持ち帰りの形式にしている団体も多くありましたが、容器代等の経費が負担増となるなど新たな課題に直面しています。今後も継続して活動するために、内容的にも、財政的にも創意工夫を凝らしていることが印象的でした。今回、新規の申請団体が18団体あり、本助成への関心の高さを感じましたが、限られた財政の中で新型コロナウイルス感染症対策も行いながら活動していくことの難しさを痛感しながら、選考メンバーと一件ずつ申請書類を精査し、助成総額に応じた助成となるように議論を尽くしました。

書き損じはがき・未使用切手などの寄付活動を行う中で、「子どものために有意義に使ってください」「子どもたちにおいしいものを食べさせてあげてください」などの温かいメッセージが数多く寄せられました。今回の助成団体の皆様の活動で、寄付をしてくださった方の思いが実現することを大変嬉しく思います。誰もが安心して暮らし続けられる社会の実現がユーコープの願いです。これからも地域社会の支援に役立つ取り組みを進めてまいります。

この度は「ユーコープ子ども食堂・地域食堂応援助成」へご応募いただきありがとうございました。助成団体の皆様のますますのご活躍をお祈り申し上げます。

駒岡丘の上こども食堂(横浜市) 代表 七田 直樹 助成金額 60,000円

団体紹介

設立年月

2016年4月

団体の目的・活動内容

子どもの貧困対策としてのこども食堂の開催、 近隣住民の居場所の提供

活動歴

2016年4月より、毎月第1.3木曜日の夕刻よりこ ども食堂を開催。例年、年間に1300名程度の参加 がある。

団体情報

住所: 〒230-0071

横浜市鶴見区駒岡4-28-5 横浜市駒岡地区センター内

TEL: 045-571-0035

E-mail: shichida_n@komaoka-cc.com URL: http://komaoka-cc.com

★助成した事業・活動

駒岡丘の上こども食堂

★内容

こども食堂の開催

★助成対象

食材費

助威をうけて・・・の思い・メッセージ

食材費用が徐々に高騰していく中で、会食方式に 戻した事により、若干、当日予約枠への予約が以前 より弱くなっている為に、参加費用が頭打ちとなりつ つあります。(回数を分割したり等の工夫により、密 を避け、感染予防対策も可能な限り対応しているに も関わらず、会食方式の食事に抵抗を感じている参 加者がいらっしゃる様で、、、、)

食材は当日予約枠分も事前購入が必要なので、 助成金を頂いた事により経費を抑える事が可能とな りました。コロナ禍で、色々と制限がある中、今年は 節分、雛祭りと行事の日時が、こども食堂開店日と 重なり、参加者にはこれまで以上にお喜び頂けたと 感じております。



2月 節分メニュー



ロコモコ丼



3月 ひなまつりメニュー









空気清浄機

平安ふれあい食堂(横浜市) 代表 河西 英彦 助成金額 60,000円

団体紹介

設立年月

2019年5月

団体の目的・活動内容

子どもの貧困・個食の解消、食育等が当初からの目的です。個食をなくし一家だんらんの機会の提供はコロナ下で出来ませんが、持ち帰りで家族が同じものを食べることが出来る(子どもの感想)と好評で、ますます利用者が増えています。

活動歴

- ・子ども食堂
- ・小学生学習支援(コロナ禍で休止)
- ・キッズルーム(月2回開催)

団体情報

住所: 〒230-0031

横浜市鶴見区平安町1-50-1 平安町会館

TEL:090-3246-4558(河西) E-mail: h-kasai@me.point.ne.jp

★助成した事業・活動 平安・ふれあい食堂

★内容

持ち帰り弁当配布

★助成対象

食材費、消耗品費

助威をうけて・・・の思い・メッセージ

コロナ禍、持ち帰り方式での提供になり、また、家 計救済のため大人にも配布対象を広げたため、毎 回70食から80食と大幅に利用者が増えました。

食数が50%と大幅にアップしたため、お米以外の 食材や容器の購入資金に苦慮していました。 今回 の「子ども食堂応援助成金」でこれらを賄うことがで き、この難関を乗り切ることが出来ました。







ひのきごはん(横浜市)

代表 長竹 彩子助成金額 48,800円

団体紹介

設立年月 2019年9月

団体の目的・活動内容

小さな子供がいる方、一人で暮らしている高齢の方など色々な状況の方が集まり、一緒にごはんを食べることでそれぞれの居場所となるよう、ひのき教会のキッチン、調理器具、会場を借りて月に一度開催しています。

参加費は大人500円、こども300円で事前申し込み制。感染対策で会場で食べても持帰って食べてもよいことになりました。

子どもも一緒に準備したり片付けを手伝うなどの役割を持ち、大人と一緒に活動しています。居場所を支えるボランティアとして活動する人にとっても居場所となることを目指しています。

活動歴

月に一度の開催を予定していましたが、コロナ禍で難しい月もあり、4月4日で第10回目の開催となりました。毎回50人前後の参加があります。

団体情報

住所: 〒230-0076

横浜市鶴見区馬場1-24-1

★助成した事業・活動 地域の食堂「ひのきごはん」開催

★内容

お弁当配布

★助成対象 物品購入費、食材費

助威をうけて・・・の思い・メッセージ

「美味しいごはんを皆んなで食べる」ことを目的としていましたが、活動開始と同時にコロナ禍が始まり、難しい状況になりました。色々な対策を考え、工夫を凝らし、少しづつ開催してまいりました。当初の目的から外れるという葛藤はありましたが、お弁当の配布をはじめたところ、参加人数がどんどん増えて、1升炊きの炊飯器2個では足りなくなってしまいました。スタッフが毎回自宅から炊飯器を運んでなんとかしていましたが、今回の助成金で新しく炊飯器を購入することができてたいへん助かりました。また、食材の購入にも充てさせていただき、今後の活動がスムーズになりました。皆さまのお気持ちに感謝いたします。

「美味しい!」「また食べたい!」「毎回の活動が楽しみ♪」という声を励みにこれからも居場所の開催を続けたいと思います。





キッズカフェ杉田(横浜市)

代表 久保田 顕助成金額 47,000円

団体紹介

設立年月

2017年4月

団体の目的・活動内容

子ども達の食支援、居場所支援、生活相談、 学校相談

活動歴

こども食堂の開催、各家庭への宅配型フードパントリー、子育て相談、学校相談 子ども食堂講演会、各企業への子ども食堂説明会など

団体情報

住所: 〒235-0026

横浜市磯子区中原4-24-1

TEL: 045-772-1716

Mail: psalms027@gmail.com
URL: https://sugita-christ
church.iimdo.com/kidscafe/

ツイッダー:

https://twitter.com/8pYymUE6S7UZ6gx

★助成した事業・活動

こども食堂、食材配布

★内容

こども食堂とバレンタイン企画

★助成対象

食材費

助威をうけて・・・の思い・メッセージ

このような支援金がなければバレンタイン企画の子ども食堂の開催はできなかったので、本当に助かりました。こども食堂を利用されるご家庭では、最低限の食費のみが多く、子ども達の食べたいお菓子代に手が届かないとも伺っていましたので、バレンタインチョコを子ども達や保護者に応援できたことは、とても喜ばれました。

またコロナ禍になって特に利用される方が増えてきました。その中で安定的にお弁当を準備して提供できるだけの支援金をいただけたことは本当にありがたかったです。

このような活動を続けていると、来月は利用される方全員に提供できるのか、来年は大丈夫だろうか?と考えてしまうこともあるので、3か月分でも活動支援をするための支援金が与えられたことはスタッフー同、大きな励みとなりました。

本当にありがとうございました。







こどもすまいる食堂(横浜市)

代表 篠塚 妙子助成金額 70,000円

団体紹介

設立年月

2018年2月

団体の目的・活動内容

居場所づくり、多世代の交流

活動歴

・コロナ前は紙芝居、折り紙、音楽コンサート ゲーム、ボウリング等の遊びと食事

・多世代で食事をしながら交流、

・コロナ禍でお弁当配布とフードパントリー活動

団体情報

住所: 〒235-0021

横浜市磯子区岡村1-21-2

TEL: 045-752-6498

Mail: mngo13203@gmail.com

URL:

https://www.facebook.com/groups/2011681

90499972

★助成した事業・活動

フードパントリー

★内容

子どもたちへのお弁当配布、食品配布

★助成対象

食材費、ボランティア活動費

助威をうけて・・・の思い・メッセージ

1月の夕方、とても寒いです。それでも40分も前から並んで待っていらっしゃる姿を見ると、数は足りるだろうか、袋の中身を見てがっかりしないだろうかと、つい癖で爪の甘皮に力が入ってしまう。こんなに並んで待っている人たちが家に帰って袋の中身を見た時に、笑顔になれるような品物を入れてあげたい。野菜にスープ、お米、レトルト食品にカップラーメン、冷凍食品など。働きたくても働けない、中には生活保護を受けるぎりぎりの人もいるかもしれない。たくさんのものはあげられないかもしれないけど、子どもたちや親御さんが温かいスープやほっとできる時間が生まれれば良いと切に思います。たいへんな時期の子育てを応援していきたいです。





青少年育成支援の会(横浜市) 代表 三宅 哲夫 助成金額 23,000円

団体紹介

設立年月

2018年4月

団体の目的・活動内容

学習意欲はあっても環境や家庭の事情により 学業に専念できない児童に対して、学習の機会や 教材を提供する。教室では自習を基本として、 質問に個別に対応する。学習教材は各自持参 または学習進度に見合ったプリント配布する。

活動歴

2018年11月より港北区社会福祉協議会のある ビルの一室を借りて活動開始、2019年12月より 現在の場所に拠点を移して週2回学習支援教室 を開催、現在に至る。

団体情報

TEL: 080-3074-7062 Mail: tex.miyake@gmail.com

URL:

http://www.ne.jp/asahi/shien/gakushu/

★助成した事業・活動

食事支援事業

★内容

学習支援教室に参加する児童への食事提供

★助成対象

食材費、会場費、消耗品費

助威をうけて・・・の思い・メッセージ

地域において生活者を支援する目的で活動する 団体の悩みとして、支援を必要としている人にはな かなか声が届かないという話をよく聞く。本会は2年 に亘り学習教室と食事会を開催しているが、同様の もどかしさを感じている。

本会の学習支援活動は生活弱者のみを対象としておらず、また食事支援を担う連携団体は高齢化する地域の活性化を目的として活動している。この度は頂いた助成金により、人的交流を図る食事会の定期開催に役立てることができて、大いに感謝している。このような活動を長く地道に続けることで、やがて誰もが気軽に訪れることができる居場所として定着するよう、これからも活動を続けていきたい。どうもありがとうございました。





NPO法人 さくら茶屋にししば(横浜市) 代表 岡本 溢子 助成金額 90,000円

団体紹介

設立年月

2010年5月

団体の目的・活動内容

地域住民に対して活動に賛同する団体や個人 との協力により、世代を超えた交流を促進し、か つ安心・安全・やさしさと楽しさ溢れる街づくりに 貢献する活動を行うことにより、生き生きと心豊 かに暮らせる地域づくりに寄与することを目的と しています。

ランチ営業を始め、介護補助事業や子供イベント、歌声や海外との交流など、多岐にわたる活動を行っています。

活動歴

設立当初から続くランチ営業や、介護者の集い 生活支援サービス補助事業(サービスB)など

団体情報

住所: 〒236-0017

横浜市金沢区西柴3-17-6

TEL: 045-516-8560

URL: http://sakurachaya.moo.jp

★助成した事業・活動

さくら食堂

★内容

予約制、テイクアウトによるさくら食堂

★助成対象

食材費、消耗品費

助威をうけて・・・の思い・メッセージ

食材や備品費の値上がりが続く昨今、大人200円、 小学生~高校生100円、小学生以下無料の価格設 定を変えずに開催することができました。

まだ同じ会場で「一緒に夕ご飯」を食べる状況には なっておりませんが、「同じ釜のカレーを食べる」こと で話題ができて、地域がひとつになるきっかけに なっていると思います。

「街に暮らす人々の生活を支える資源でありたい」という願いにご助力いただき、感謝をしております。 ありがとうございました。





NPO法人街カフェ大倉山ミエル(横浜市) 代表 鈴木 智香子 助成金額 90,000円

団体紹介

設立年月

2011年12月

団体の目的・活動内容

- ・コミニテイカフェの運営
- •情報発信
- ・活動をつなぐ活動

活動歴

- ・子ども食堂、放課後ミエル(小学生中心)
- ・みつばち探検隊、おでかけミエル
- 地域情報のハッシン
- ・活動をつなぐ活動

団体情報

住所: 〒222-0037

横浜市港北区大倉山4-36-26

TEL: 045-717-6778

Mail: miel.okurayama@gmail.com

★助成した事業・活動

ひとり親家庭への食支援活動

★内容

ひとり親家庭への無料お弁当配布と食材配布

★助成対象

食材費

助威をうけて・・・の思い・メッセージ

毎回のフードパントリーに皆さんほとんどリピートされています。お弁当や、フードバンクから頂いた、食材をお渡しする短い時間でも、ボランティアの皆さんが、声をかけて、時間があればカフェに入ってもらい、コーヒーをお出しすることもできました。

子ども家庭支援課で、チラシを配布してもらったので、少しずつひとり親家庭数が増えています。助成があるおかげで、規模を縮小することもなく地域にも声をかけながら、進めることができています。







配布会場・大倉山ミエル



参加者同士の会話が楽しい

EJ3(横浜市)

代表 常森 裕介助成金額 90,000円

団体紹介

設立年月

2021年8月

団体の目的・活動内容

みどり子ども食堂の運営を通じた、子ども食堂 (食事の提供)とフードギフト(食料配布)の実施

活動歴

2021年10月25日から、月2回(月、木)食堂とフードギフトを実施し、現在利用登録世帯は20世帯を超える。

団体情報

TEL: 090-8981-3701

Mail: kodomomidori@gmail.com

★助成した事業・活動

みどり子ども食堂

★内容

子ども食堂開催と食品配布

★助成対象

運搬費、食材費、消耗品費

助成をうけて・・・の思い・メッセージ

コロナ禍で、子ども食堂としての活動が思うようにできない中、助成をいただいたおかげで、食料配布を中心に、食料や食事を必要とする世帯のニーズに応えることができました。深く御礼申し上げます。この間、地域の方から野菜をいただいたり、現金での寄付をいただいたりするなかで、改めて地域のつながりの大切さを実感しました。

みどり子ども食堂は、できて間もない活動ですが、 今後も、感染拡大防止に努めながら、子どもたちや 保護者の方がほっとできる場を作るとともに、より多 くの世帯に食料や食事を届けたいと考えています。 今後とも、みどり子ども食堂に対するご支援をよろし くお願い致します。





こども食堂ハレの日ケの日(横浜市) 代表 鈴木 菜穂子 助成金額 90,000円

団体紹介

設立年月 2019年11月

団体の目的・活動内容

ハレの日(季節の行事やお祝いの日)もケの日(普段の日)も一緒に過ごせるような場所になりたいという願いを持って、毎月第1.3土曜日に食堂、第2.4土曜日に居場所開放を行っています。また、百貨店内の食品店舗より、賞味期限間近で廃棄されてしまう食品の提供を受け、金曜日の夜にフードパントリーを開始しました。

活動歴

2020年1月より月に2回の会食形式のこども食堂を開催。同年9月より、居場所開放を食堂のない土曜日に実施。2021年夏には、夏休みのこどもたちの行き場になるよう、週3回の居場所開放を行いました。緊急事態宣言や蔓延防止等緊急措置の際には、会食形式ではなく、お弁当販売に切り替えるなど、活動を途切れさせないようにしてまいりました。また、2022年3月には、横浜駅の百貨店より「フードロスをなくす取り組みとして賞味期限間近の食品を提供したい」というご提案を受け、毎週金曜日の夜にフードパントリー事業を開始しています。

団体情報

住所: 〒220-0032

横浜市西区老松町54 TEL: 045-262-5770

Mail: harenohi.kenohi.kids@gmail.com

URL:

https://oimatsukids.family.blog/harenohi-kenohi/

★助成した事業・活動 こども食堂ハレの日ケの日

★内容

こども食堂環境整備のための手洗い場設置

★助成対象

物品購入費、工事費

助威をうけて・・・の思い・メッセージ

私共の子ども食堂は3年目を迎え、利用される 方々が増えてまいりました。原則、コロナ感染症対 策として屋外での飲食ですが、雨天の際や小さいお 子さん連れのご家族のために1階を全面開放して食 堂・居場所として利用していただいております。その 中で1階にはトイレのみで手洗い場がないことが課 題でした。この度助成金で、一階のトイレにこどもに も使いやすい水栓を設置し、子どもたちが手を洗う ことができるようになりました。これにより、2階は調 理・配膳の占有スペースとなり、階段昇降に伴う危 険や衛生面の危惧が軽減しました。

昨年度から中学生以下を無料にしたこともあり、財政的に自力での改修は不可能であったため、助成を受けられ大変助かりました。心より感謝申し上げます。多くの方々の意思のこもった温かい助成金であることを忘れずに、子どもたちのため、食堂に集う全ての方々のためによりよい場となるようにスタッフー同精進してまいります。









NPO法人 宮ノマエストロ(横浜市) 代表 高橋 裕子 助成金額 50,000円

団体紹介

設立年月

2018年4月

団体の目的・活動内容

地域に暮らす高齢者、青少年・児童及びその保護者に対し、介護予防・生活支援、子育て支援に関する事業を行うほか、地域住民の交流を目的とした集いの場を提供することにより地域住民の居場所を作り住民が共に助け合う社会を実現させ、地域社会の福祉の増進に寄与することを目的とする

活動歴

横浜市介護予防補助事業、子育て支援、フードパントリー、子ども食堂、各種イベント他

団体情報

住所: 〒245-0013

横浜市泉区中田東4-59-41

TEL:045-884-0246

多世代交流スペース 宮ノ前テラス

(miyanomaestro.or.jp)

★助成した事業・活動

ひとり暮らし高齢者限定パントリー

★内容

ひとり暮らし高齢者のためのお赤飯等 無料配布事業

★助成対象

食材費、消耗品費、印刷費

助成をうけて・・・の思い・メッセージ

子どもや子育て世代が高齢者と顔見知りになることを目指して企画しました。

引きこもりがちな高齢者やひとり暮らしの高齢者が外へ出るきっかけを作れるよう、高齢者の好きなお赤飯などをボランティアさんの手作りで配布しました。この活動で、ひとり暮らし高齢者が社会参加への気持ちを持っていただけると嬉しいです。

子どもたちも、地域に住む高齢者を知り、認知症への理解や高齢者をいたわる気持ちを養えると考えます。普段の顔見知り関係が、緊急時の助け合いになることも同時に目指したいと思います。

高齢になっても地域の温かさを感じて、安心 して暮らせるまちづくりを目指します。













おはなしの風(横浜市)

代表 森川 美代子 助成金額 46,500円

団体紹介

設立年月

2014年7月

団体の目的・活動内容

- 絵本を通じて、赤ちゃんからシニアの方までの心を癒し、優しい繋がりをつくる。
- ・絵本のおうちの運営、出張絵本の読み伝え

活動歴

2005年

東京、神奈川の子育て支援関係の居場所で絵本の読み伝えを始める。

2014年

コンサートリーディングによる絵本の時間を届ける為に、『おはなしの風』設立。

2017年

横浜市泉区に、『森ちゃんの絵本のおうち』をオープン。

2020年

横浜市泉区に、多世代交流を目的に、『みんなの絵本のおうち』をオープン

団体情報

住所:横浜市泉区和泉中央南5-4-11

TEL:045-295-2104

Mail:picturebookshouse@gmail.com

★助成した事業・活動

シニアdayとみんなの寺子屋

★内容

シニア対象の健康体操、ランチ、絵本読み聞かせと春休みの子どもの過ごす場づくり

★助成対象

食材費、ボランティア活動費、印刷費、 消耗品費

助威をうけて・・・の思い・メッセージ

助成を頂いたことで、シニアデー、みんなの寺子屋を始める決意ができました。手探り状態でのスタートとなりましたが、この2つの活動を継続することで、一つの事業となり、地域の方が世代を超えての繋がりとなると感じています。活動の先輩方からのお知恵、お力をお借りして、この二つの活動を丁寧に育てていきたいと思います。



瀬谷第四地区社会福祉協議会(横浜市) 代表 松本 幸一 助成金額 60,000円

団体紹介

設立年月 1971年4月

団体の目的・活動内容

- ・目的:地域の住民が関係機関と連携しながら、 自分たちの地域の「福祉の課題」を解決 していくための団体
- ・活動内容:高齢者支援、子育て支援、障がい者 支援、ボランティアグループへの支援、 見守り活動、人材育成など

活動歴

- ・高齢者サロン、配食サービス「はあとの会」
- ・子ども食堂&イベント「よんたくん広場」
- ・3世代交流「ゆうスリー」、障がい者啓発講演
- 養護学校訪問、地域のボランティアグループ への助成・サポート
- ・地域見守り活動「よんたくんSOSネットワーク」
- ・人材育成「よんたくん倶楽部」、「福祉保健新聞」 発行
- ・「福祉保健のつどい」開催など

団体情報 非公開

★助成した事業・活動

「自分だけの防災マップをつくろう」 「よんたくんの駄菓子屋さん」

★内容

、防災マップづくり、食支援

★助成対象

食材費、物品購入費、印刷費等

助成をうけて・・・の思い・メッセージ

新型コロナウイルスの感染が拡大し、飲食を伴う活動がむずかしくなっていますが、瀬谷第四地区社会福祉協議会の活動の一つ「よんたくん広場」の原点は「子ども食堂」です。一堂に会して飲食することなく、何とか「食糧支援を充実させたい」、「もっと地域の方と子どもがふれあう機会を作りたい」という思いから、新たに「よんたくんの駄菓子屋さん」を始めました。

一方、毎回の駄菓子代や駄菓子屋さんを運営していくための備品代など、思いのほか出費がかさむこともわかりました。さらに、コロナ禍で自治会での集金が滞っているため、以前に比べて地域の方から地区社会福祉協議会への「賛助会費」がかなり少なくなり、財政的に厳しい状況でしたので、私たちの活動をご理解いただき、助成金をいただけたことを大変うれしく思いました。ありがとうございました。子どもたちの笑顔のため、子どもたちと地域の交流のために使わせていただきました。





あさみぞみんなのコミュニティ(相模原市) 代表 中臺 博 助成金額 60,000円

団体紹介

設立年月

2017年8月

団体の目的・活動内容

・地域での交流の場として下記の日程で、食事の 提供と、コミュニティカフェの開催でコミュニケ ーションや学びの場を提供します。

活動歴

- ・コロナ以前は、食堂開催で皆揃っての会食・食 後は絵本の読聞かせ、お話し会、ワークショップ を開催していた。
- ・コロナ禍で緊急事態宣言が発出される中でも フードパントリーやお弁当配布などで継続的な 活動を行ってきた。
- ・当初は公民館などを使用していたが、活動日数 を増やしたりカフェを新たに開催するため、現在 の自治会公会堂を借用することに至った。
- ・1回あたりの参加人数も当初は、(こども、大人): こども30人・大人25人が現在は倍近くになっている。

団体情報

住所: 〒252-0335 相模原市南区下溝2103-25

TEL: 070-8400-0394

Mail: asamizo.community.180701@gmail.com

URL:

https://www.sagami-portal.com/hp/dnt10113/

★助成した事業・活動

あさみぞみんなの食堂・あさみぞコミュニティカフェ

★内容

弁当配布とフードパントリー、コミュニティカフェ

★助成対象

食材費、物品購入費、消耗品費

助成をうけて・・・の思い・メッセージ

当初計画していた食材購入費、コロナ禍で食堂が 開催できず、計画していた資金の一部を、消耗品や 故障したミキサーや加湿器の購入に充当しました。

今回の助成金を活用し、従来計画にはなかった機材の購入に充当することで、運営がスムーズに行えました。

お弁当やフードパントリーを行う事で多くの方に喜んでいただけました。









NPO法人 てらこや食堂ラッキーズ(相模原市) 代表 石井 とし子 助成金額 60,000円

団体紹介

設立年月

2019年11月

団体の目的・活動内容

小中学生を対象に無料塾と無料食堂を毎週 平日に開催

活動歴

土日祝祭日を除く平日 無料塾:午後4時半~6時 無料食堂:午後6時~7時 豆まきや、ひな祭りを実施 地元商店会から「カレーフェスティバル」参加に より知名度が上がりました。

団体情報

住所: 〒252-0303

相模原市南区相模大野6-15-27

TEL: 090-2324-3394 mail: tsluckys1@gmail.com URL:http://ishiitoshiko.com/

★助成した事業・活動

てらこや食堂ラッキーズ

★内容

学習支援と夕食支援

★助成対象

食材費、消耗品費

助成をうけて・・・の思い・メッセージ

弊所は週5日学習支援と食事支援を行っておりますが、子どもと学習支援者、食事支援者ともに夕食を提供しています。固定的な財源はゼロの状態で、皆様の温かいご支援にすがってやりくりしております。助成金申請書作成も不慣れな中をご親切に教えていただきながら、ようやく助成を受けることが出来まして、本当に感謝しています。小さいながらも暖かい「ラッキーズ」が健全に運営できますように、今後ともよろしくお願いいたします。











「あいおい」みんなの食堂(相模原市) 代表 佐藤 純子 助成金額 50,000円

団体紹介

設立年月 2016年5月

団体の目的・活動内容

2015年、相模原市の中で中央区の貧困率が一番高いという現状を知り、子供たちの貧困問題を解決するためにこども食堂を立ち上げました。現在は新型コロナウイルス感染拡大の為に月2回の相模原市や社会福祉協議会にもご協力いただきながらフードパントリーを行っています。

活動歴

- · 2016年5月~第2、第4金曜日 2回/月 食事提供
- ・2020年6月~食糧配布(不定期 土曜日)
- ·2020年10月~第2、第4金曜日 2回/月 無料食糧配布

団体情報

住所:

相模原市中央区相生3-9-23 さがみ生活クラブ生協相模原センター内 (代表 佐藤)

検索:Facebook「あいおい」みんなの食堂

★助成した事業・活動

フードパントリーと子ども・子育て支援

★内容

食品配布とイベント企画

★助成対象

食材費、消耗品費、配送費、交通費等

助威をうけて・・・の思い・メッセージ

コロナ禍に入ってから、見えない貧困から、見える 貧困に変化していることを感じています。たとえば食 糧配布をじっくり吟味して選ぶ親子がいて、スタッフ の目からみて気になる親子。またおせちの冷凍した ものを配布した際に、「こんなんじゃ家に帰ってすぐ に食べれないじゃない」とスタッフに話して持ち帰る 親、心に余裕がなく毎日を過ごしているのだろうと思 いました。

食糧配布も利用も増え続け、リピーターも継続しています。また、子供だけの利用も増えて来ました。月に2回だけのほんの僅かな時間の関わりも、回を重ねることで距離が近くなっていることを感じる瞬間があります。これから、私たちにできることはなんだろうと、月1回の会議で話し合うなかで、子供たちと一緒におにぎりを作ってはどうかと検討しています。

大人が関わることで子供たちの生きる力、温かな 会話やなんでもないことを話す、受けとめてもらう場 所、「あいおい」みんなの食堂はそういう場所であり 続けたいと思います。







社会福祉法人 鎌倉すこやか会(鎌倉市) 代表 兵藤 芳朗 助成金額 47,000円

団体紹介

設立年月 2014年1月

団体の目的・活動内容

多様な子育てに関するサービスを提供するとともに、次代を担う子どもたちが地域において心身共に健やかに育成されるとともに、子育て世代が安心して子どもを育てられるよう支援することを目的とする社会福祉法人で、認可保育園の運営、一時預かり事業の実施等をしている。

活動歴

社会福祉法人になる前に無認可保育事業を始めてからは今年で20年になる。保育園事業に次ぐ第2の事業として子育て支援事業を行なっていきたいと小学生の居場所づくりを模索してきた。

団体情報

住所: 〒247-0061

鎌倉市台2-6-7 0467-46-2221

TEL: 0467-46-2221 Mail: info@mitubachi.or.jp

URL: http://www.mitubachi.or.jp

★助成した事業・活動

みつばちの家事業

★内容

みつばち食堂

★助成対象

食材費、消耗品費、物品購入費、印刷費、ボランティア交通費

助威をうけて・・・の思い・メッセージ

今回、みつばちの家事業に助成を受けることができました。地域に貢献する社会福祉法人として、保育園事業に続く第2の事業である小学生を対象とした居場所づくりを模索していますが、コロナ禍でもあり、ここ1年以上食材配布しか実施できず、スタッフも悶々としていました。助成活動を知って、もう一度活動を組み立て直すきっかけをいただき、改めて子どもたちに安心できる居場所を提供する本来の活動に歩みだすことができました。再開してもまだまだ子どもたちに浸透しておらず、反省点は多いのですが、4月以降はもっと子どもの笑顔が溢れる企画に挑戦していきます。



コミュニティカフェ6丁目クラブ(鎌倉市) 代表 並木 りつ子 助成金額 40,000円

団体紹介

設立年月 2016年4月

団体の目的・活動内容

今泉台の子供から高齢者までが安心して住み続けられるように支援することを目的にする。

- ・居場所として 歩いてきてランチ提供 コミュニティカフェ運営(11時半から2時まで)
- ・高齢者のための配食事業(11時半配食スタート)
- ・介護・医療・健康などのイベント(毎月一度第4 火曜日)
- ・情報の発信(FACEBOOKによるご案内)

活動歴

- ・コミュニティカフェ6丁目クラブを運営 月曜日から土曜日まで11時から16時まで
- ・放課後クラブ 金曜日の16時から18時まで 放課後の子供に開放して、おやつ提供

団体情報

住所: 〒247-0053

鎌倉市今泉台6-1-9 TEL: 0467-91-7300 FACEBOOK 6丁目クラブ

★助成した事業・活動

コミュニティカフェ6丁目クラブ

★内容

コミュニティカフェの運営

★助成対象

消耗品費

助威をうけて・・・の思い・メッセージ

私たちの活動にとって、この2年間はコロナとの戦いと共存に向けての挑戦でした。未知のウイルスに向かい、日本中が今までにない経験をしています。それでも生活者は、食べて人と繋がりを求めて暮らしをしていますから、活動はお休みがあっても工夫して何とか乗り越えてきました。助成が弾みをつけてくれたことで、コロナと共にこの地域で活動することが出来ました。

この地域で暮らし、子供たちを育ててくれた場所が 今度は私たちを育ててくれています。役に立ちたい という思いはどの人もあるでしょうが、活動を共にで きる仲間がいて幸せなことです。

若い力が活躍できる場所であるにはどうしたらいいでしょう?いつもそこで悩んでいます。

有難うございました。







Table for Children's Cafe (鎌倉市) 代表 瀬戸 貴美恵 助成金額 60,000円

団体紹介

設立年月

2019年7月

団体の目的・活動内容

食育活動をするため、毎週水曜日に子ども食 堂開催

活動歴

2019年7月から子ども食堂開催

団体情報

住所: 〒248-0002

鎌倉市二階堂4-6

TEL: 0467-73-7757

Mail: table4childrenscafe@gmail.com

★助成した事業・活動

子ども食堂

★内容

子ども食堂、テイクアウト

★助成対象

食材費

助威をうけて・・・の思い・メッセージ

フードバンクかながわさんからは、調味料や乾物など頂いておりますが、生鮮品であるお肉や魚、野菜などは予算の中で購入するしかありませんでした。

鎌倉市からは、子ども食堂に対して助成金や支援は一切ないため、孤軍奮闘しておりました。助成金を頂いたおかげで、食材のお肉の量を増やしたり、副菜の量を増やすことが出来ました。

いつも来る人数を予想をして用意するのですが、 足りない時もあり、助成金があったおかげでお代わ りのリクエストにもお応えできるようになり、余裕を持 てて助かりました。

利用している子どもたちや家族は、だんだん定着 して来ており、今後も継続できるように支援していた だけると助かります。





CoCoLoの会(逗子市)

代表 吉原 千草 助成金額 60,000円

団体紹介

設立年月

2010年1月

団体の目的・活動内容

目的:大人も子どもも「ありのまま」で安心して過

ごせる居場所づくり

活動内容:不登校支援(平日毎日)、無料食卓(

毎週金曜日)、無料food@沼間(毎週

月曜日、木曜日、金曜日)

活動歴

無料不登校支援をおこなっているCoCoLoの会であるが、2021年よりフードドライブ・フードパントリー活動(無料food@沼間)と無料食卓も開始した。常に地域の「あったらいいな」を現場目線でカタチにするべく試行錯誤している。

団体情報

住所: 〒249-0004

逗子市沼間1-4-43キリガヤラボズ1階

TEL: :090-3816-6780

Mail: cocolonokai@gmail.com

URL: https://cocolonokai.com/

★助成した事業・活動

地域の中のちいさな食堂

★内容

空き家を活用した無料食堂

★助成対象

物品購入費、食材費

助威をうけて・・・の思い・メッセージ

今回のチャレンジはボランティア側の参加者にシニア男性を巻き込むイメージの計画であったが、想像とは違い20代の男女が新たに加わり、仲間も連れて来るという結果となった。料理を提供するお手伝いだけではなく、みんなで食事をしながら楽しく過ごすことをとても楽しんでいる様子だった。若者自ら企画を立てる積極的な姿勢が素晴らしかった。毎週、代表に「今週は〇〇をしたい」と連絡をする若者の成長には感動した。若者がいると子ども達も喜ぶので大変ありがたいことだと感じている。

今回のチャレンジをさせていただけたことに心から 感謝をすると共に、これからも常に新しいことへの挑 戦を忘れずに、大人も子どもも心からありのままで 過ごせる安心した居場所づくりに力を入れていきた いと思う。「支援」や「参加者」という立場をゼロにし て、楽しいから集い、安心できるから本音が出せ、 悩みや不安を家族のように助け合い支え合えるよう なコミュニティーを丁寧に築き上げていきたい。





いわとともしびチームこどもサロン(横須賀市) 代表 加藤 路子 助成金額 60,000円

団体紹介

設立年月 1989年9月

団体の目的・活動内容

地域の課題にできるときに、できる事を!こども サロンの目的は以下の3点です。

- ①手作り弁当を通して、地域のジジ・ババの味 を食べて、味覚体験を広げる。
- ②感染症の予防を意識した方法で、こども達が つながりを感じることが出来る。
- ③With COVID-19 時代の世代間交流と地域でのこどもの見守りそのほかの活動)・ペンギン広場(親子サロン)月1回・高齢者交流会・一人暮らし高齢者の手芸の部屋出張支援(庭の手入れ・ゴミ捨て・子育て個別支援・受診、買い物支援・等)

活動歴

団体情報

住所: 〒239-0844

横須賀市岩戸3-26-9 TEL: 046-848-0408

★助成した事業・活動

こどもサロン「100万人のクラシックライブ」

★内容

コンサート企画と卒業・進級祝のお弁当配布

★助成対象 食材費

助成をうけて・・・の思い・メッセージ

コロナ蔓延第6波により、当初計画していたいちご狩りができず、一度助成金を返還いたしましたが、かながわ生き活き市民基金さんのご配慮により、こどもサロン「100万人のクラシックライブ」開催時にこどもたちへの卒業・進級おめでとう!の意味を込め仕出し会席弁当を注文いたしました。大人用を発注したので大人もともに楽しんでいただけたようです。家族団らんの話題になったようです。

また、登録しているすべてのこどもに配達し、コロナの感染・濃厚接触者として自宅を出られない家族への支援の機会になりました。







↑ こどもサロン「100万人のクラシックライブ」

12月の大根収穫体験で収穫した大根で漬けたたくあんで 「たくあんきんぴら」を作ってお弁当とともに提供しました。

ドリームセンターこどもカフェ(藤沢市) 代表 藤村 良彦 助成金額 70,000円

団体紹介

設立年月

2005年4月

団体の目的・活動内容

2005年藤沢市において子供たちの交流の場ができたことにより、親睦と子供たちの健康的な成長を目的として活動を始めました。

活動歴

・こどもカフェ 毎月第三木曜日 午後3時~6時 自由な遊び場 午後6時~7時 夕食

・藤沢フードパントリー 毎月第四土曜日 午後1時~4時 必要に応じて臨時対応あり

団体情報

住所: 〒251-0052

藤沢市藤沢545-48-101

オリーブチャペル内 TEL: 090-1052-1730 Mail: f-olive@d3.dion.ne.jp

★助成した事業・活動

ドリームセンターこどもカフェ

★内容

★助成対象

食材購入費

助威をうけて・・・の思い・メッセージ

尊い支援をありがとうございました。コロナ禍前より行っている子ども食堂ですが、参加を控える傾向にあった時期を超えて、子どもたちが戻ってきています。前回はナスを食べることができなかった子どもが、『おいしい!』と言って食べている様子を見ていたお母様に笑顔が戻りました。「みんなでたべる」事がなかなかできなくなってしまいましたが、子どもたちはこのように成長していくのだと改めて感じています。

新たに始めたフードパントリー(食料無料配布)ですが、常に問い合わせがあり、希望家族は増え続け、継続した活動の必要性を感じています。特に子供を抱えた家族からの要望が多く、開催日前にはさまざまな状況に対応できるように準備を整えています。

春のイベントは久しぶりに開催することができました。そして、子どもたちの笑顔を見ることができたことは大きな慰めでした。これからも安全に配慮した活動を行ってまいります。



れいんぼ〜かふぇ by レインボースマイル湘南(藤沢市) 代表 鈴木 理恵 助成金額 80,000円

団体紹介

設立年月 2020年11月

団体の目的・活動内容

困りごとを抱えた子どもはもちろん、子育て世代のおとなの声を直接聞ける居場所づくりの必要性を強く感じ、自然なおしゃべりの中から困りごとをこぼしていただき、人と人、人と場所、人と支援をつなぐ架け橋となることを目的としている。

◆長後れいんぼ~かふぇ(シェアカフェ長後食堂にて月 2回(主に第1・第3木曜日)開催)

午前はおとな向けアロマワークショップ(子育て相談付) 午後から夜にかけて自習室(軽食付)を運営。2021年 8月には「リサイクルランドセルの無料お渡し会&性 教育絵本展示会」を行い、ランドセルを必要とされる 方にお渡しすることもできた。

◆御所見スマイルカフェ(宮原コミュニティかわせみに て月1回(第2月曜日)運営)

午前は「登校に関するおしゃべり会」、午後は「子育てひろば&放課後の遊び場」「子ども食堂」を運営。

活動歴

代表の鈴木は、ひとり親として子育てをしながら小・中学校や市P連、高校でPTA活動に関わり、並行して青少年指導員として地域活動や、フリーランス講師として小中学校でのいじめ防止プログラムファシリテーターや地域の公民館での子育て講座などを行ってきた。現在は藤沢市子ども子育て会議市民委員などもつとめている。

団体情報

TEL: 090-9149-6024

 ${\bf Mail:} \ \ {\bf rainbow.smile.shonan@gmail.com}$

URL:

https://www.facebook.com/raombpwcafe.for.everyone

★助成した事業・活動 御所見スマイルカフェ

★内容

おとなと子どもの居場所、子ども食堂

★助成対象

食材費、会場費、ボランティア活動費、 広報費、消耗品費

助成をうけて・・・の思い・メッセージ

子ども食堂のない地域で、子どもの足でも歩いて いける居場所を作りたいと思っていたところ、子ども 食堂をやってみたいというメンバーの声から始まり ました。始めることも大切ですが、続けることがもっ と大切だと感じています。続けるうえで「経費」と「場 所」が大きな課題になるので、その「経費」の部分を サポートしていただき、心から感謝いたします。お陰 様で毎回50名程度の方にお越しいただけており、食 事だけでなく、おしゃべりをしたり、おとなだけでゲー ムをしたり(その間、子どもたちは子どもたちで遊べ ました。)子どもはもちろん、おとなにとってもくつろぎ の場になっている様子を見られるのは本当に嬉しい です。また、スタッフの手の足りないところは来場者 がサポートしてくださり、その場のみんなが「ひとつ の家族」のように支え合える場になっているのも嬉し いです。これも、今回の助成をいただいたから叶っ たことです。ありがとうございました。





長後こども食堂(藤沢市)

代表 髙見 広海 助成金額 60,000円

団体紹介

設立年月 2017年1月

団体の目的・活動内容 地域活性を目的とし、こども食堂を通じて地域 の孤食孤立解消、多世代交流、生活困窮者へ の支援を図っていく

活動歴

2017年1月に活動開始。毎月第一日曜日 11:00~15:00の月1回の開催でしたが、2021年 3月より毎週水曜日18:00~20:00 も開催し現在 は月5~6回開催しています。 その他に節分 やハロウィンの際にイベントを開催したり、近隣 地域へ出張こども食堂を開催したりもしました。

昨年のコロナ禍では、夜ご飯支援、昼ごはん 支援としてほぼ毎日こども食堂を基本テイクア ウト形式で行いました。

2020年1月1日からは新たな試みとして、地 域の孤食孤立解消の一環で、毎年元旦に長後 にあるコンビニの前で炊き出しを行なっていま

団体情報

住所: 〒252-0802

藤沢市高倉641-5 ことりのおうち

TEL:080-3428-8792

Mail::agua hirou.mi.kuto@softbank.ne.jp

★助成した事業・活動 こども食堂

★内容 こども食堂、餅つき・節分イベント

★助成対象 食材費、会場費、消耗品費

助威をうけて・・・の思い・メッセージ

今回もこども食堂の活動へ助成していただきあり がとうございました。

毎週水曜日の夜の部を始めて2022年3月で1年が 経ちました。最近は口コミなどで夜の部を知って来 て下さる方が増え、毎回30~45名の方がいらっしゃ います。毎週顔を合わせることで打ち解け、活気あ る夜の部になっています。夜の部を続けられたのは、 かながわ生き活き市民基金からの助成、そしておお ぜいの地域の住民、お店、企業からの応援、支援 のおかげです。本当にありがとうございました。

食の面だけではなく、コロナ禍で溜まったストレス や鬱憤など、気持ちの面からも何かしてあげられな いかが今後の課題です。今年は餅つきと節分のイ ベントを久々に行えました。今後の状況なまだ読め ませんが、今年はイベントらしいイベントを頻繁に行 えると良いなと思います。



幸町こども食堂おいしいね(茅ヶ崎市) 代表 岸 達男 助成金額 50,000円

団体紹介

設立年月

2019年6月

団体の目的・活動内容

こどもが地域の中で見守られ、安心してご飯を食べることができる場所として、こども食堂の活動を開始。趣旨に賛同していただいたスナックを借り月1回開催。

活動歴

2020年3月よりコロナで食堂を休止。 主にテイクアウト弁当や食材配布活動 現在月2回野菜米の日と弁当の日 ひとり親、非課税世帯、病気、コロナ苦など困窮 家庭に登録制で行う。

団体情報

Facebook 幸町こども食堂おいしいね

★助成した事業・活動

「キッチンカーでこども食堂」IN柳旅館

★内容

キッチンカーによる食支援活動

★助成対象

食材費

助威をうけて・・・の思い・メッセージ

基本キッチンカーは高いので、食数の多い私たちには高嶺の花でした。今回は完全委託キッチンカーを注文できて、評判も良く、子どもの好きなメニュー 唐揚げで、大喜びでした。助成金のお陰で、子どもの分は無料にできました。コロナ禍で、スタッフの調理も手間がかからないので助かりました。

ひとり親や貧困家庭の人たちにとって、コロナ禍で もあり、外食も高くままならない中での企画は成功し たと思います。





みんなの食堂(平塚市)

代表 望月 和子助成金額 70,000円

団体紹介

設立年月

2020年5月

団体の目的・活動内容

新型コロナに脅威を感じ、外出できない高齢者にとって毎日がとても生きにくい状況でした。そんな時ひとり10万円の給付金が出て、「私はもらう立場ではない」と寄付を申し出たことから、ひとり親家庭、高齢者など生活が苦しい人、外出がしづらい障害者の方々にお弁当を作って提供しようと発起しました。

活動歴

2020年5月より毎月2回を配布日と決め、継続しています。配達と調理を15人のスタッフが交替で行っています。

団体情報

住所: 〒254-0043

平塚市紅谷町4-19 開化亭

TEL: 0463-21-4790

Mail: matsumoto-toshiko.jp

★助成した事業・活動

お弁当の提供

★内容

高齢の生活困窮者、障害者、独居生活で 不便な方を対象としたお弁当提供

★助成対象

食材費、消耗品費

ありがとうございます。

助成をうけて・・・の思い・メッセージ

毎月第2、第4日曜日にお弁当を約50食作って配布しています。一回に食材費および諸経費に14,000円から17,000円かかります。毎回、米、食材の寄贈の確保に奔走していましたが、購入する資金として活用することができて、たいへん助かっています。安定した運営ができることに安堵しています。









ひばり野のなかま達(平塚市) 代表 大畑 正子 助成金額 60,000円

団体紹介

設立年月 2019年4月

団体の目的・活動内容

- ・次世代を担う子供達の生活環境の一助にしたい。
- ・地域住民との世代を越えた交流
- ・様々な人々の理解と活動の場の提供
- ・グループホームの玄関での駄菓子屋開店
- ・公民館での学習支援・遊び場の提供

活動歴

- ・2020年4月~公民館にて学習支援、遊び場の提供、グループホームの玄関での駄菓子屋
- ・2020年7月~ちいき・こども食堂を中原地区 で開店

団体情報

TEL: 090-1055-9303 Mail: masako@hana-kikaku.com

★助成した事業・活動

ちいき・子ども食堂

★内容

手作り弁当の提供

★助成対象

食材費、消耗品費、交通費

助成をうけて・・・の思い・メッセージ

年間の運営で多くの皆様から善意のご芳志をいただきました。中でもこの子ども食堂・地域食堂応援助成は食材費として活用することができ、たいへん助かりました。

肉や魚は人の生きる基であるため必須の食材ですが、金銭的には負担が大きく、この助成でためらうことなく必要なたんぱく質の確保ができて、おいしくバランス良い、質の高い食事を提供することができました。これからも将来ある子どもたちのために、工夫を重ね食事の提供をしていきます。

4月27日からは、他の地域でもちいき・子ども食堂 を開催する予定になりました。













なでしこ放課後食堂(平塚市)

代表 佐藤 由美子助成金額 65,000円

団体紹介

設立年月 2019年8月

団体の目的・活動内容

- ・孤食を防ぎ、栄養バランスのとれた食事を提供し 地域のコミュニティの場所となる子どもを中心と したコミュニティ食堂の開催。
- ・毎月第3火曜日17:30~18:30フードパントリー &テイクアウト手作り弁当一律100円販売(コロナ前までは、食堂として開催していた。)

活動歴

- 2019年11月オープン〜2020年2月まで,毎月1回開催。昼は定食屋さん、夜は居酒屋の店舗をお借りして開催。スタッフ含め70人以上来場。 - 2020年3月〜5月までコロナにより小中学校一斉
- ・2020年3月~5月までコロナにより小中学校一斉 休校に伴い、食堂は閉鎖。2020年6月より現在 まで毎月1回お米や食材、食品などを配るフード パントリーに切り替えて活動。

団体情報

なでしこ放課後みんなの食堂

毎月第3火曜日開催 17:30~18:30(現在は コロナ禍によりフードパントリー&テイクアウト お弁当一律100円販売)

場所:花水台会館(平塚市花水台36-15)

TEL: 090-5784-0772

Mail: satou.yumiko2019@gmail.com 代表 佐藤

URL:

https://www.facebook.com/102913021154014/po

sts/709999420445368/

★助成した事業・活動

なでしこ放課後みんなの食堂

★内容

フードパントリーとテイクアウトお弁当販売

★助成対象

食材費、消耗品費、交通費等

助威をうけて・・・の思い・メッセージ

コロナ禍がなかなか収まらず、食堂として開催することはまだ難しいという判断から、お米やご寄付の食品を無料配布するフードパントリーを開催していましたが、昨年の12月からはプラスお弁当配布(テイクアウトお弁当一律100円)も行っています。毎回70食が15分で完売。必要としている人が多いことを実感しています。助成金によりスタッフが食材を買いに行ったり、取りに行く交通費が出せたことは、スタッフの負担が減り持続可能に繋がります。またお弁当販売を始めた事により、買い足す食材が思ったより多く助成金が大変役立ちました。まだコロナ禍は続きそうですが、安心安全を第一に臨機応変に地域に根差すコミュニティ食堂としてこれからも進化しつづけていきたいと思っております。助成金ありがとうございました。







みんなの食堂おおいそテーブル(大磯町) 代表 九鬼 とも子 助成金額 32,000円

団体紹介

設立年月 2017年6月

団体の目的・活動内容

・中学生以下のこどもと親を主な対象として、質の良い夕食が食べられ安心して過ごせる場、学習支援もできる場を提供したいと考えて公民館を借りてスタートしました。始めてみると子育て世代の母子の利用が多く、高齢者の姿もあり、地域の食を囲む交流の場として定着してきたと感じています。

活動歴

・2017年から毎月1回食事と居場所を提供してきました。小中学校からも理解を得て、教室にポスター掲示をお願いしています。また、公民館を無料で使用させてもらうなど、町内会からの支援も受けています。

団体情報

TEL: 080-5010-0613(くき) Mail: tkuki@cool.email.ne.jp

★助成した事業・活動

みんなの食堂 おおいそテーブル

★内容

地域の食を囲む交流の場

★助成対象

物品購入費

助威をうけて・・・の思い・メッセージ

今回の助成金で会場調理室のIH調理器に対応した大鍋と蓋を購入させていただきました。100人分くらいのカレーや煮物がこれまでよりも短時間で焦げ付くこともなく調理できるようになると喜んでいます。

子どもたちへの感染が拡大したことにより、なかなか活動を再開できない状態が続いています。今は状況が落ち着き、新しい鍋をフル活用できる時を待っています。その時に備えて体に良い美味しいメニューを効率よく作れるように、日ごろから旬の食材やレシピをチェックするなどしています。

こどもの貧困を念頭に置いて始めた活動ですが、 子育て支援やこどもを中心とした地域交流の場とし ての役割も実感しました。必要な方が誰でも利用で きる場として続けていきたいと思っています。

この度はご支援ありがとうございました。













まんまるほっぺこども食堂(小田原市) 代表 伊藤 勇作 助成金額 80,000円

団体紹介

設立年月

2021年4月

団体の目的・活動内容

目的:地域の貧困、孤食、ひとり親など食の支援 を必要とする子どもに食事を提供するとと もにほっとできる居場所を作る。

活動歴

月1回(8.12月は2回)年14回、お惣菜セット配布

団体情報

住所: 〒250-0012

小田原市本町1-11-14

TEL: 090-8047-8066

Mail: gattenn33yusaku@yahoo.co.jp

URL: https://lit.link/manmaruhoppe

★助成した事業・活動

まんまるほっぺこども食堂

★内容

子育て家庭へのお総菜セット配布

★助成対象

食材費、印刷費、消耗品費等

助威をうけて・・・の思い・メッセージ

スタート時、どれくらい費用がかかるのか、継続できるのか不安でしたが、助成金を頂いたおかげで安心して継続できました。助成金は食材費に充てさせて頂きました。惣菜セットはおもに地域の農家や畜産業者からの寄付が中心ですが、追加の食材、調味料などの購入に充てました。

毎月、季節の食材を調理配布することによって、 子どもたちに旬を伝えたり、地元で採れた食材を伝 えたりすることができました。

同時に子どもたちの笑顔に会うことができ、お腹だけでなく心も満たすお惣菜セットを配布できました。

コロナ対策で一緒に飲食はできませんが、各家庭でだんらんの輪が広がっているようです。

ご支援誠にありがとうございました。



NPO法人 まちのかぜ(大和市) 代表 古賀 智恵美 助成金額 60,000円

団体紹介

設立年月

2021年1月設立

団体の目的・活動内容

「教育事業」、「子育て支援事業」、「フードロス 事業」の3事業で住みやすいまちづくりに寄与す ることを目指します。

活動歴

- ・「思いやり弁当」子供お弁当無料配布
- ・「子供食堂なないろ」設立
- ・オンライン無料学習支援

団体情報

住所: 〒242-0021

大和市中央7-4-2 フローラルコート101

TEL: 080-5677-4956

Mail: mmachinokaze@gmail.com

★助成した事業・活動

食事提供とイベント、フードパントリー

★内容

お弁当提供、イベント開催

★助成対象

食材費、消耗品費、イベント講師謝金、 会場費、その他

助威をうけて・・・の思い・メッセージ

親子で参加やこどもだけの参加など様々でしたが、 同じ場所で同じ時間を同じことをするということは自 然とコミュニケーションがとれ、みんな笑顔になって いました。

活動内容は「群馬県を知って、こんにゃくを作ろう」 (1月)、「プロのカメラマンに写真の撮り方を習おう」 (2月)、「スクラップブックを作ってみよう」(3月)

特に子ども同士はすぐに仲良くなり、一緒に遊び、 オンラインではできないことだと感じました。この活動で「もっとやりたい」という声があり、前向きな気持ちを感じました。この助成金のおかげで対面での活動が実施できたことに感謝します。













NPO法人 ユナイテッドかながわ(大和市) 代表 市原 信行 助成金額 50,700円

団体紹介

設立年月 1999年8月

団体の目的・活動内容

地域助け合い、相互扶助、仲間を大切に、自然災 害被災地への支援活動を行いながら、地域連携、 青板災地への支援活動を行いなから、地域連携、 防災力、受援力の向上を目指し、技術力や県内外 の情報の有効活用を行い、当法人の発展と被災地 への支援活動、地域 防災、人材育成、児童支援な どに寄与することを目的とし、その目的に資するため、(1)災害救援活動、(2)社会教育の推進を図る 活動、(3)子どもの健全育成を図る活動、(4)まち づくりの推進を図る活動、(5)環境の保全を図る活動、(6)情報化社会の発展を図る活動、(7)前条早 動、(6)情報化社会の発展を図る活動、(7)前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動を行っています。

九州豪雨熊本県球磨村支援他、大和市内での 防災減災活動、福島県沖地震支援他 子ども食堂・フードパントリー

団体情報

住所: 〒242-0021

大和市中央1-4-4 ウイングマンションファルコン208

TEL: 046-204-4100

info.united.kanagawa@gmail.com Mail ·

URL https://unitedkanagawa.jimdofree.com/

活動拠点 大和市柳橋2丁目8-6 『かけはし・やなぎばし』

★助成した事業・活動

にじいろ食堂

★内容

お弁当配布とクラフト体験コーナー開催

★助成対象

食材費、印刷費、ボランティア交通費 クラフト材料費

助威をうけて・・・の思い・メッセージ

2021年8月に子ども食堂等を開始しゼロからのス タートで、初めての助成金を頂き、コロナ感染予防を とりつつ、子ども食堂の環境整備や子どもたちを室 内に入れての交流などが開催できるまでになりまし た。本当にありがとうございました。

助成金を頂いた2022年1月から3月にかけては、 ようやく運営スタッフも固定化し、当日のボランティア さん達も増えてきた状況で、それぞれの特技を活か した運営が形になった時期でした。

また、子ども食堂に加えて、クラフト体験コーナー も加わり、一緒にいらしたママさんにとっても、ほっと 一息つける場になれたのではないかと思いました。 まだまだ、子育て中のパパ・ママさんたちにとっては 十分な環境にはなっておりませんが、日頃忙しい家 事の合間や、コロナ禍で家計が苦しい環境にある方、 お子さんたちの遊び場が減ってしまった状況を少し でも埋められる場所として提供できたと感じておりま す。



2,3月はまん延防止等重点措置期間のため、クラフト体験コーナーができませんでしたが、運営スタッフさんが お土産を作ってくださり、お弁当配布時にお渡ししました。

認定NPO法人 地域福祉を考える会(伊勢原市) 代表 端山 清 助成金額 60,000円

団体紹介

設立年月

1992年4月

団体の目的・活動内容

主に高齢者、障がい者、子どもに目を向け、誰も が優しく支え合う街を目標に、福祉の実践活動 と学習活動を行う。

活動歴

2001年 友愛電話活動開始 2004年 NPO法人設立・認証 2005年 子育て広場活動開始 2006年 成年後見活動開始

児童コミュニティクラブ事業開始

2016年 子ども食堂開始 学習支援事業開始

認定NPO法人に認定

2017年 けんこう・つなぐ・うたごえ事業開始 2019年 子ども食堂天soraキッチン開始

団体情報

住所: 〒259-1142

伊勢原市田中256-1-301

TEL: 0463-95-6665

FAX: 0463-20-9320

Mail: office@tikifukusi.com

U R L: http://tiikifukusi.com/

★助成した事業・活動 子ども食堂・地域食堂

★内容

子ども食堂

★助成対象

食材費、会場費、交通費、消耗品費、等

助威をうけて・・・の思い・メッセージ

子ども食堂は伊勢原市において行政からの支援もなく、市民や企業等の善意の寄附(食材等寄附物品)に頼ってきました。しかしお米や野菜等は賄えるものの、お肉や魚等生鮮食料品は購入せざるを得ません。こうした状態でユーコープ子ども食堂・地域食堂応援助成はとても助かりますし、スタッフー同の心の励みになっています。今後とも暖かいご支援を継続的にいただければ幸いです。

なお、まん延防止が解除された4月以降は月2回の開設ができ、子どもたちの元気な姿に逆に元気を もらっています。











































発行:公益財団法人 かながわ生き活き市民基金

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-2-15 パレアナビル 6 F

Tel: 045-620-9044 Fax: 045-620-9045

URL: http://www.lively-fund.sakura.ne.jp

Mail: info@lively-citizens-fund.org

Facebook: http://www.facebook.com/livelycitizensfund

発行日: 2022 年 6 月 1 日 発行部数: 700 部